

豊川市 通学路の安全点検状況 【平成29年度】

平成30年12月11日現在

市町村名 豊川市
学校名 豊川市立 国府 小学校

学校通 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路種 別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)内容	対策(予定)年度
1	豊川市新栄町1丁目地内 国府駅前の信号	国道	交通量が非常に多い。国道の通行量も多いが、 県道から国道に右左折する車も非常に多い。横 断歩道はあるが、青信号の時間が短いためわ たりきれない通学班が多い。	・継続的な注意喚起	
2	豊川市久保町地内 上宿信号	県道	交通量が非常に多い。この信号を子どもは2回 わたる。姫街道が車線を増設しているためさら に交通量が多くなると考えられる。また、支援学 校に歩いていく人もいるため、上宿信号を横断 する人は非常に多い。	・継続的な注意喚起	
3	豊川市国府町地内 五差路	県道	交通量が非常に多い。子どもも大勢通行するた め危険。	・反射鏡の修正設置 ・路面標示の設置 ・継続的な注意喚起	平成30年度
4	豊川市国府町地内 五差路付近から県道375号線へ出る脇 道	県道	脇道から県道に出るときに子どもの姿が車から 確認しづらい。グリーンベルトはあるが、車と車 がすれ違うために入りこまれている現状がある。	・継続的な注意喚起	
5	豊川市国府町流霞地内 神社付近にある横断歩道	県道	県道を渡るときに蒲郡信用金庫側からくる車か ら横断歩道を渡り始めようとする子どもが視認し にくい。	・外側線の引き直し ・幅員のずれの修正	平成30年度
6	豊川市国府町寒若寺地内 小学校から豊成橋までの道	市道	子どもが登下校で多く通るが歩道がない。	・外側線の設置	平成30年度
7	豊川市国府町寒若寺地内 小学校から楽園橋までの道	市道	子どもが登下校で多く通るが歩道がない。	・グリーンベルトと外側線の設置	平成30年度

学校名	豊川市立御油小学校
-----	-----------

学校通し 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路種 別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)内容	対策(予定)年度
1	御油町西欠間地内 旧御油橋東側旧道	市道	車がぎりぎりすれ違えるほどの道幅。登校時も車の通行があり、児童のすぐ横を通行している状態。数年前に、脇道から出てきた高校生の自転車と車が接触し、高校生が重症となる事故があった。	・路面標示なども含め線の引き直し	平成30年度
2	御油町美世賜地内	県道	旧道で道幅が狭い割に車のスピードが出ている。過去に、子どもの登校時に、車が電柱に突っ込む事故があった。その時、近くにいた班は、現場から1mほどしか離れていなかった。	・グリーンベルトあり ・ポールあり ・指導員が立っている ・教員が立つこともある ・継続的な注意喚起	
3	御油町美世賜地内(旧東海道)	県道	旧道を40mほど歩く班があるが、旧道は道幅も狭く、縁石等で分離されていない。朝は、国道1号線の抜け道として利用する車が多く、班の近くを車が通過する状態。	・継続的な注意喚起	
4	御油町五反田地内～中川原地内 五反橋周辺	市道	橋の両側が三叉路になっており、なおかつ橋が若干アーチ状になっているため、見通しが悪く、歩行者も自動車からも確認がしづらい。	・グリーンベルト設置	平成29年度
5	御油町後田地内 アパート付近の御油信号交差点	市道	通学路として利用している北西～南東側の道は、縁石やガードレールがあり、保護されている。ただし、その交差点と交わる道は、急坂であり、下りて来ると、勢いが止まらず、事故になることがある。	・ドットマーク設置	平成29年度
6	御油町東小深田地内 東山入口	市道	山の急な坂を下りて来て、直線道路に出るT字路。直線道路には縁石はなく、歩道と車道が分離されていない。	・ドットマーク設置	平成29年度
7	御油町中川原地内 御油歩道橋下	市道	東山方面から歩道橋を渡った後、歩道橋下の道が狭い。国道に抜ける車も通るが、歩道と車道が分離されていない。	・カラー塗装	平成29年度
8	御油町膳ノ棚地内 小学校正門前	市道	校門前が急坂になっており、子どもの飛び出しの危険がある。	・一部カラー塗装	平成29年度
9	御油町膳ノ棚地内 小学校南東角	市道	学校の角で、道がわずかに曲がっており、東西南北どちらからも見通しが悪い。	・一部カラー塗装	平成29年度

10	御油町並松地内 並木橋	市道	橋が極端なアーチ状になっており、橋自体は大きくないが、橋の向こう側を視認するためには、かなり進まねばならず、相手を気付くのが遅れる。	・一部カラー塗装	平成29年度
11	御油町一の橋地内 松並木入り口付近	市道	旧道を国道1号線の抜け道として利用している車が多く、松並木南側入り口付近で直進または、右折する車が多い。	・交差点カラー塗装	平成29年度
12	御油町美世賜地内 郵便局付近	県道	郵便局の所で、旧道が左に折れる。県道は、北行き方向で、今まで広かった道幅も急激に狭くなる。また、御油保育園方向から来る旧道は、道幅も車がぎりぎりすれ違えるほどで、歩道が明確に分離されておらず、通学班のすぐ横を車が通行している。	・外側線設置	平成29年度

学校名	豊川市立 萩 小学校
-----	------------

学校通し 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路種 別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)内容	対策(予定)年度
1	豊川市萩町小貝津地内	県道	県道を横断するための小さな看板があるだけで歩道がない。(運転手からは横断する場所であることが分からない)	・横断歩道設置 ・外側線設置	平成30年度
2	豊川市萩町雨田地内 交差点	市道	道幅の広い大きな交差点ではあるが、横断歩道がない。	・継続的な注意喚起	
3	豊川市萩町中大田面地内	県道	道幅のある道路が細くなるところまでは歩道があるが、細くなると歩道がない。	・主道路が変わる。 (早ければ30年3月)	平成30年度 主要道路切り替わり完了。
4	豊川市萩町地内 事業所下交差点付近	市道	道幅のある道路が細くなるところで歩道がなくなるため、車道と歩道の区別がない。	・外側線設置	平成30年度
5	豊川市萩町雨田地内 市民館付近交差点	市道	道幅のある道路だが、横断歩道がない。	・継続的な注意喚起	
6	豊川市萩町室地内 丸山橋付近	県道	道幅の広い道路であるが、横断歩道がない。車から死角になる。	・継続的な注意喚起	
7	豊川市萩町桑原地内	市道	歩道が消えている。	・白線書き直し	平成29年度
8	豊川市萩町岩田地内 小学校前の信号機	県道	歩行者横断信号の横断できる青の時間が短い。	・主道路が変わり、交通量が減れば信号をとる。	次年度以降
9	豊川市萩町前田地内 前田橋	市道	橋に欄干がない。	・継続的な注意喚起	
10	豊川市萩町二反田地内 橋	市道	一方にガードレールがあるが、もう片側には杭があるが、沢に落ちる恐れがある。	・転落防止柵設置	平成30年度
11	豊川市萩町近久地内 橋	市道	橋の欄干が低い。	・転落防止柵設置	平成30年度
12	豊川市萩町中大田面地内 一帯	市道	道が細いうえ車が通ると道端によけて止まらないといけない。また、見通しは良いが、人目が少なく不審者の出没も以前にあった。	・28年度に交差点マークを設置済	

13	豊川市萩町下坪寺山洞地内	市道	土石流の起こる恐れのある溪流がある。	・継続的な注意喚起	
----	--------------	----	--------------------	-----------	--

学校名 豊川市立 長沢小学校

学校通し 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路種 別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)内容	対策(予定)年度
1	豊川市長沢町欠田地内 国道1号線ガード下	市道	学校周辺にあるため、児童の利用が多く、また地域の住民が国道の利用を避けて通行することが多い。車一台が通るのが精一杯の幅で児童が通行する際には自動車との接触が心配される。	・継続的な注意喚起	
2	豊川市長沢町午新地内 市民館西	県道	学校周辺にあるため、児童の利用が多く、また、地域の住民や国道の渋滞を避ける自家用車が通行することが多い。車一台が通るのが精一杯の幅である。児童が通行する際に自動車との接触が心配される。	・継続的な注意喚起	
3	豊川市長沢町貝田倉地内 東名高速道路ガード下	市道	大覚地区の児童の利用が多く、また地域の住民が国道の利用を避けて通行することが多い。車一台が通るのが精一杯の幅で児童が通行する際には自動車との接触が心配される。「止まれ」の道路表示が消えかかって見にくくなっている。	・路面表示修復	平成29年度

学校名 豊川市立赤坂小学校

学校通し 番号	通学路の危険・要注意箇所	道路種 別	通学路の状況・危険の内容	備 考	
				対策(予定)内容	対策(予定)年度
1	豊川市赤坂町西裏地内	市道	子供たちが横断するのに横断歩道がない。	・外側線の引き直し ・交差点路面標示設置	平成29年度